



# 令和6年度第1回 蕨市総合教育会議

令和6年10月22日

学校教育課



## 本日のアジェンダ

1. 不登校児童生徒対策
2. 蕨市における部活動の地域移行

01

蕨市不登校  
児童生徒対策

---

## TABLE OF CONTENTS

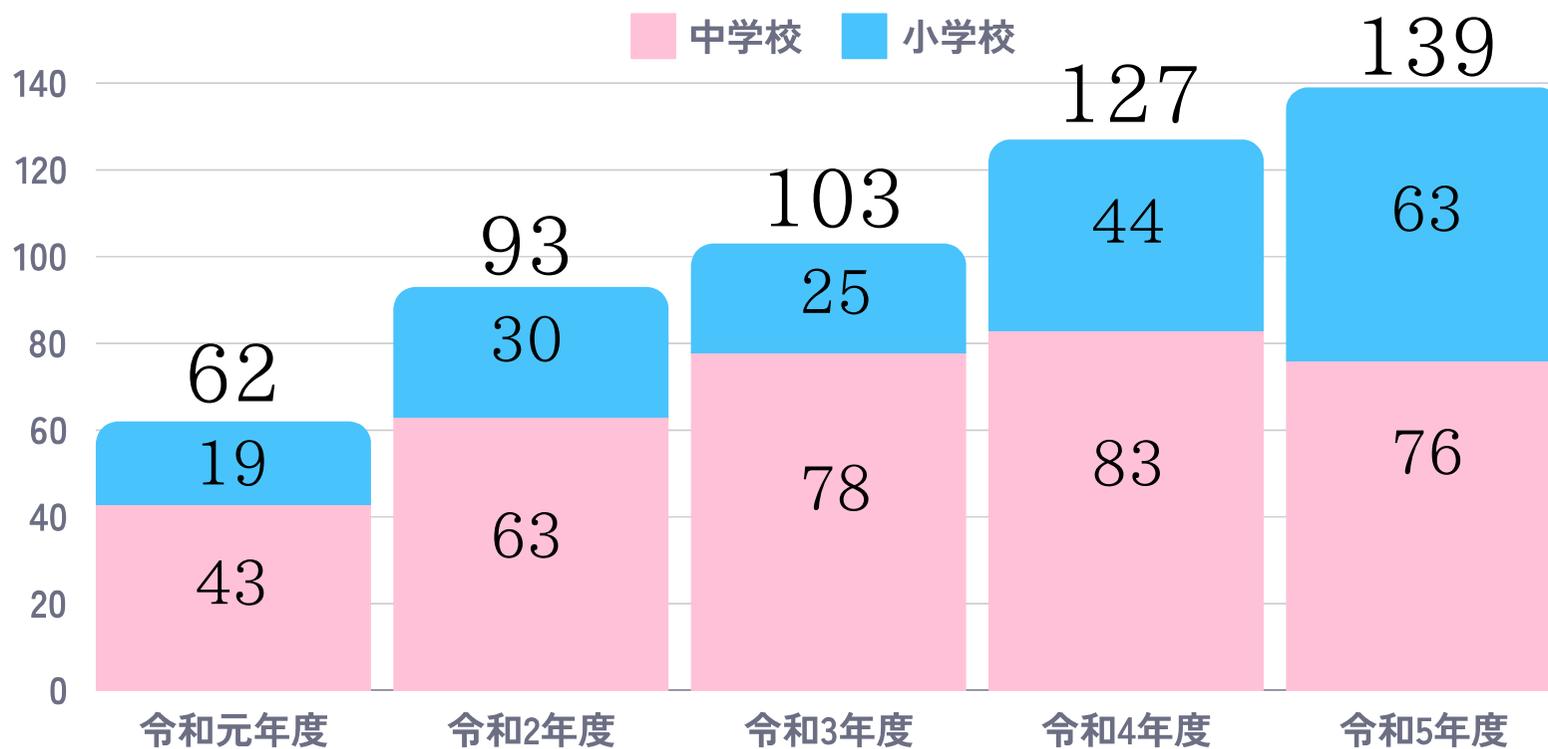
---

- 01 実態 不登校児童生徒数
  - 02 実態 要因
  - 03 蕨COCOLOプラン関係機関図
  - 04 蕨COCOLOプラン概要
  - 05 本年度の取組
  - 06 学びの受け皿
  - 07 職員雇用の進捗状況
-

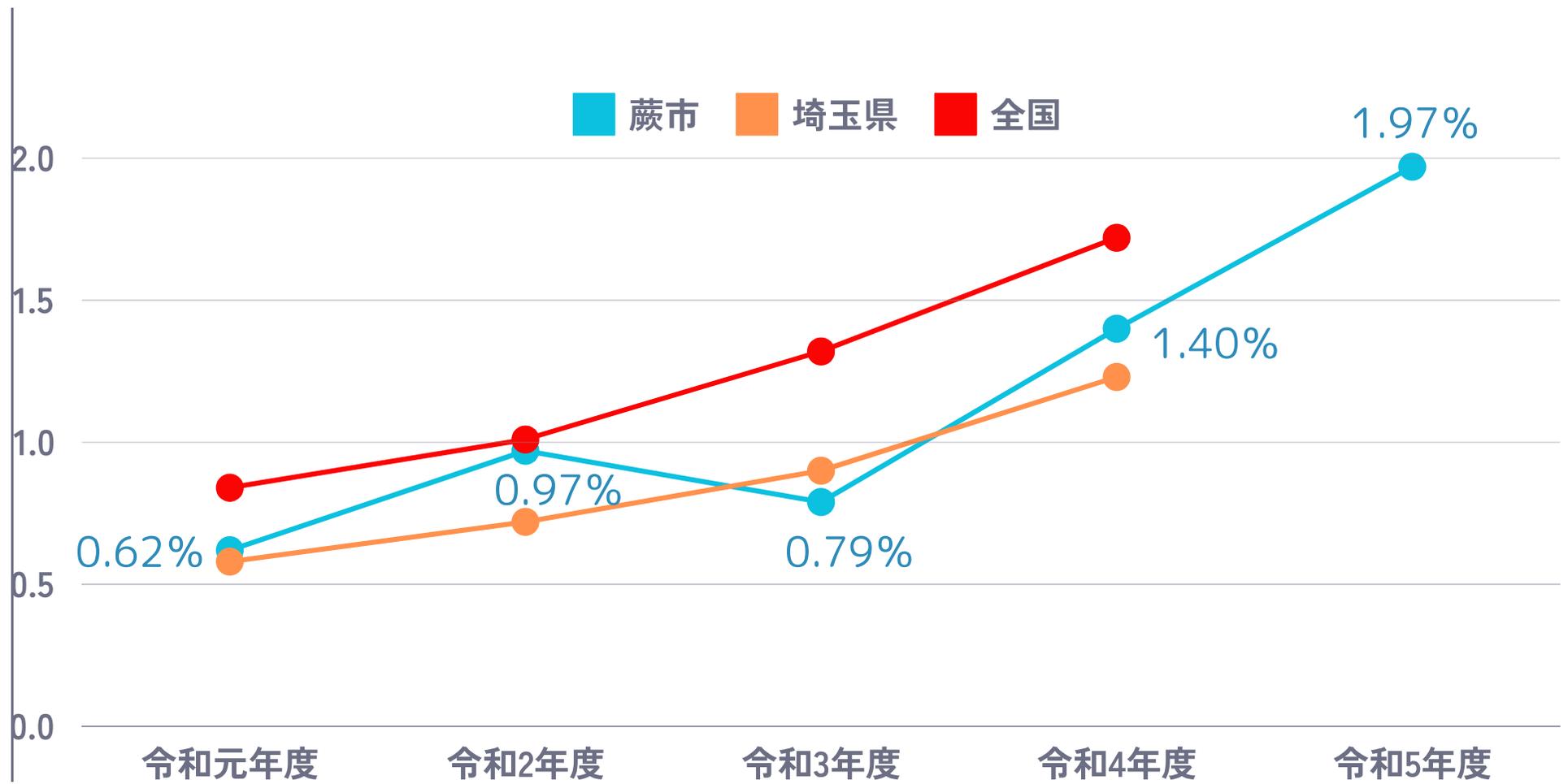
# 01

## 不登校児童生徒数

小・中学校ともに増加傾向  
令和5年度は、小学校の増加が顕著

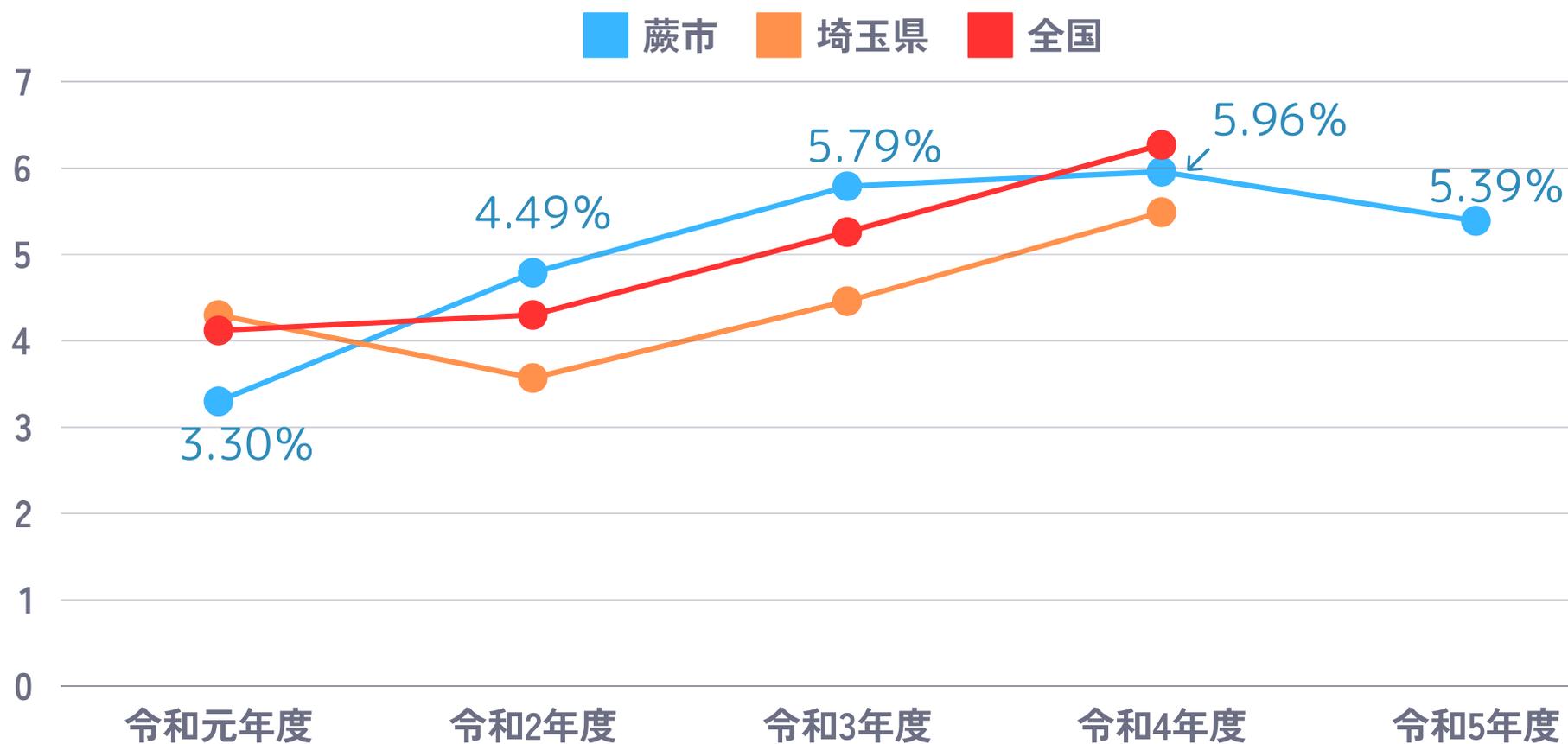


## 不登校児童出現率（小学生）



児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査より

## 不登校生徒出現率（中学生）



児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査より

## 02 主要因（小学校）

「無気力、不安」が上位  
 令和元年度以降、親子の関わり方が上位に  
 ※注意）令和5年度 調査項目が調整された。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第1位	親子の関わり方	無気力、不安	無気力、不安	無気力、不安	生活リズム乱れ
第2位	無気力、不安	親子の関わり方	生活リズム乱れ	生活リズム乱れ	無気力
第3位	いじめを除く 人間関係	生活リズム乱れ	親子の関わり方	親子の関わり方	不安、抑うつ
第4位	—	いじめを除く 人間関係	いじめを除く 人間関係	家庭の生活環境 の急激な変化	学業の不振 宿題未提出

児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査より

## 02 主要因（中学校）

「無気力、不安」「人間関係」が上位  
家庭環境に関わる悩みも増えてきている様子  
※注意）令和5年度 調査項目が調整された。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第1位	無気力、不安	無気力、不安	無気力、不安	無気力、不安	生活リズム乱れ
第2位	生活リズム乱れ	いじめを除く 人間関係	いじめを除く 人間関係	いじめを除く 人間関係	学業の不振 宿題未提出
第3位	家庭内不和	生活リズム乱れ	親子の関り方	学業の不振	無気力
第4位	いじめを除く 人間関係	家庭の生活環境 の急激な変化	入学、転編入学、 進級時の不適応	親子の関り方	不安、抑うつ

児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査より

### Ⅲ 不登校 調査結果・今後の対応

#### 【調査結果】

- 不登校児童生徒数は、小学校で4,395人(前年度比35.5%増)、中学校で9,715人(前年度比22.4%増)、高等学校で2,804人(前年度比18.6%増)であり、全国と同様増加傾向である。
- 1,000人当たりの不登校児童生徒数は小・中学校で26.4(前年度20.8)人、高等学校で25.8(前年度21.4)人である。
- 小学校における不登校児童数は学年を追うごとに増加している。
- 中学校1学年の新規数は、小学校各学年の新規数と比較して多い。中学校2・3学年では、継続数が多い。
- 高等学校においては、学年を追うごとに減少している。1学年では新規数が多い。
- 不登校児童生徒の増加の要因として、児童生徒の休養の必要性を明示した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の趣旨の浸透の側面等による保護者の学校に対する意識の変化も考えられる。また、コロナ禍から、学校生活が通常に戻りつつある中で、生活環境の変化により生活リズムが乱れやすい状況や、新たに交友関係を築かなければならないなど、登校する意欲が湧きにくい状況にあったこと等も背景にあると捉えている。

#### 【今後の対応】

- 登校に困難を抱える児童生徒の早期発見・早期対応の取組を推進するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどと連携した教育相談体制の充実を図る。また、教職員に対する不登校への理解促進のため、不登校対策リーフレットを活用するなど校内研修の充実を図る。
- 不登校となっている児童生徒に対しては、学業の遅れや進路選択上の不利益とならないよう、学びたいと思った時に学べる教育機会の確保など支援の充実を図る。

# 蕨市COCOLOプラン関係機関相関図

## 教育センター

- 教育相談
- 教育支援センター（日々草学級）
- SSW
- 自然体験活動教室  
さわやか相談員研修会  
統括相談員、教育相談員  
さわやか相談員、SSW  
教育相談担当指導主事

## 学校

- オンライン学習【家庭との連携】
- 校内支援センター【学習・居場所づくり】※新規
- さわやか相談室【相談・居場所】
- SC面談【相談】※新規
- 校内教育相談部会【情報交換】
- ※SSW,SC,さわやか相談員の参加
- ケース会議  
支援担当訪問



## 市役所

- 子ども未来課  
（要対協、学童、保育園）
- 生活支援課  
（アスポート・  
子ども食堂「ぽっかぽか」）
- 生涯学習スポーツ課  
（わらび学校土曜塾）

## 文科省

・埼玉県

- 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策  
COCOLOプラン（文科省）
- 一人一人の社会的自立に向けた  
児童生徒支援ガイドブック  
（埼玉県）

# 教育委員会 （学校教育課）

- 【新規事業】
- ①蕨市スクールカウンセラー雇用
  - ②校内教育支援センター専任職員の配置

## 要対協

- 子ども未来課
- 埼玉県南児童相談所
- 蕨警察
- 保健センター
- 民生・児童委員
- 保育園
- SSW



## 不登校児童生徒 対策協議会

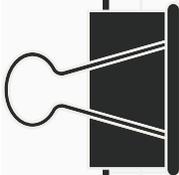
- 専門家による指導（原口政明 前埼玉純真短期大学准教授）
- 市内小中学校長
- 教育相談主任
- 統括相談員
- 教育相談員
- さわやか相談員
- SSW



## 協力機関

- アスポート  
（一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワーク）
- フリースクール  
[近隣のフリースクール] 浦和高等学院、星槎国際川口  
学研サポート校WILL学園中等部
- 放課後デイサービス  
ヒーローズ

◎…研修等により教職員の資質向上を図る取組



04

蕨  
C  
O  
O  
C  
O  
L  
O  
P  
L  
I  
N

～誰一人取り残されない学びの保証に向けた不登校対策～

①校内教育支援センターの充実

専任職員として市費教諭を配置することにより、児童・生徒や保護者からニーズのある学習保障を担保します。また、会計年度任用職員（サポ-トスタッフ）を配置し、居場所的な要素も担保した空間の創出を目指します。

②心の健康観察

1人1台端末を活用したデジタル健康観察により、児童の日々のストレスや心身の変化を把握します。悩みや不安を抱える児童生徒の早期発見とともに、SOSを発信しやすい仕組みを構築し、早期に支援につなぐ仕組みを構築します。

③アセスメントシートの修正

教職員個人の指導観や経験による決めつけではなく、アセスメントシートを中心にチームによる情報収集・分析による現状の多面的な把握をとおして、組織的なアプローチを行います。

④蕨市教育相談ガイドブック作成

市内教職員の足並みの揃った組織的な対応にするため、また本事業が単発的なものではなく継続的な取組とするために作成します。研究と作成を繰り返し、令和8年度の完成を目指します。

不登校児童生徒の出現率 毎年20%削減  
学びにアクセスしていない児童生徒数の減少

小学校[R5]1.97% →[R6末]1.58% →[R7末]1.26% →[R8末]1.01%  
中学校[R5]5.39% →[R6末]4.31% →[R7末]3.49% →[R8末]2.79%

# 05-①

## 令和6年度の取組

こどもまんなか

学習  
学級復帰



居場所



教員の理解

## 校内教育支援センターの充実

### ①専任職員

- 専任職員 (8:15~16:15) ※学習保障
- サポートスタッフ (9:30~15:30) ※居場所

### ③運営方針の整備

- 目的
- ガイドラインの調整・策定

### ②環境整備

- 個別学習用ブース
- 周囲からの視線を遮るパーテーション
- 移動可能な机・椅子
- 人間関係づくりを可能にするゲーム等
- 担当者用ICT機器・携帯電話等



### 【課題】

- ①人材確保
- ②研修計画
- ③PR活動



(使用例)

※机などへの固定のために、面ファスナーを付属しています。

【管理者画面↓】

# 05-② 令和6年度の取組

## 心の健康観察



### ①実践

- 南小・中央東小
- L-Gate使用
- 集約データ分析 →活用

### ②方法について

- 朝の健康観察との兼ね合い
- 小学校低学年の扱い（費用対効果）
- 学校生活アンケートとの兼ね合い

### ③業者の選定・予算折衝

- L-Gate ※無料版 →アラートなし
- tomoLinks（コニカミノルタ）
- STANDBY
- EDUCOM

### 【課題】

- ①費用対効果の検証
- ②目的達成のための手立ての見直し

#### ※目的

児童生徒の日々のストレスや変化を把握。悩みや不安の早期発見と、SOSを発信しやすい仕組みの構築による、自殺リスクが高まる前に支援につなぐ仕組みの構築。

過去の記録		設問 1	設問 2
回答済み	2024年9月24日 火曜日	😞	たべた
回答済み	2024年9月19日 木曜日	😊	たべた
回答済み	2024年9月13日 金曜日	😞	たべた
回答済み	2024年9月5日 木曜日	😞	たべた
回答済み	2024年8月27日 火曜日	😞	たべた

【児童生徒画面↑】

# 05-③

## 令和6年度の取組

【アセスメントシート↑】

## アセスメントシートの作成

### ①内容検討&システムの構築

#### ■県アセスメントシートの活用

- ・ 欠席数（現、過年度を含む）
- ・ 児童生徒、保護者の様子
- ・ 学校、学級の支援方法
- ・ 診断名 等

### ②システムの構築

#### ■県アセスメントシート →蕨市ver.

- ※既存資料とリンクさせ、必要な情報を一元化

### ③活用・効果の検証

- アセスメントシートを活用した教育相談部会、生徒指導部会の実践と効果の検証  
(パイロット校で実施)

### 【今後の見通し】

- 目的、使用方法の説明
- 市教委主導のアセスメントシートを活用した小・中連携会議の実施
- 恒常的な使用に向け、蕨市教育相談ガイドブックへ落とし込む



# 05-④

## 令和6年度の取組

校内支援チームの活用

下図の対応表には、事例が紹介されていますが、対応の適用・改良により異なる対応が想定されます。それぞれの対応は、児童生徒の個別の状況や支援チームによる指導・援助が前提です。校内支援チームの活用については、個別の事例の対応を参照してください。

対応の流れ	不登校のタイプ	
	タイプ	具体的な支援
不登校のサイン	不登校のサインの発覚が、遅くはないこと	不登校のサインの発覚が、遅くはないこと
状況の把握	家庭の状況が把握でき、家庭での対応が可能な場合	家庭の状況が把握でき、家庭での対応が可能な場合
校内支援チームづくり	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する
方針の立案	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する
指導・援助	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する
検討・修正	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する
相談機関との連携	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する	家庭での対応が難しい場合、校内支援チームの活用を検討する

まなびセレクション

<p><b>【学校】</b> 学校は、多くの人が学びの場であり、児童生徒の成長を促す重要な役割を担っています。児童生徒が安心して学ぶことができるよう、様々な支援体制を整えています。</p> <p><b>【スクールソーシャルワーカー】</b> 児童生徒の悩みや困りごとを支援するための専門職です。家庭や学校での対応が難しい場合、スクールソーシャルワーカーの活用を検討してください。</p> <p><b>【スクールカウンセラー】</b> 児童生徒の心の健康を支援するための専門職です。家庭や学校での対応が難しい場合、スクールカウンセラーの活用を検討してください。</p> <p><b>【オンライン学習】</b> 児童生徒が自宅から学習できる仕組みです。学習進度や理解度がわからない場合は、いつでも質問や相談ができます。</p> <p><b>【サポート】</b> 児童生徒が安心して学ぶための様々な支援体制を整えています。家庭や学校での対応が難しい場合、サポート体制の活用を検討してください。</p> <p><b>【フリースクール】</b> 児童生徒が安心して学ぶための様々な支援体制を整えています。家庭や学校での対応が難しい場合、フリースクールの活用を検討してください。</p>	<p><b>【校内教育支援センター】</b> 児童生徒の悩みや困りごとを支援するための専門職です。家庭や学校での対応が難しい場合、校内教育支援センターの活用を検討してください。</p> <p><b>【さわやか相談室】</b> 児童生徒の悩みや困りごとを支援するための専門職です。家庭や学校での対応が難しい場合、さわやか相談室の活用を検討してください。</p> <p><b>【教育支援センター（日々華学校）】</b> 児童生徒が安心して学ぶための様々な支援体制を整えています。家庭や学校での対応が難しい場合、教育支援センターの活用を検討してください。</p> <p><b>【わらび学校土曜塾】</b> 児童生徒が安心して学ぶための様々な支援体制を整えています。家庭や学校での対応が難しい場合、わらび学校土曜塾の活用を検討してください。</p>
---	--

## 蕨市教育相談ガイドブック（教職員版）の作成

### ①目的

- 不登校に対する考え方  
児童生徒支援方法、連携先等を示す
- ↓
- 市内で足並みの揃った指導・支援
- ↓
- 信頼される教師・学校

### ③活用・効果の検証

- 発信
- 活用研修
- 活用と効果の検証

### ②内容

- 心のエネルギー曲線と  
不登校タイプ別に応じた対応表
- アセスメントシート
- 連携先一覧

### 【今後の見通し】

- 更なる充実
- 保護者版の作成

【ガイドブック↑】

# 校内支援チームの活用

不登校の早期解決には、学級担任などが抱え込むことなく、教師の連携・協力による迅速な取組が大切です。それぞれの不登校児童生徒や学校の実態に応じた弾力的な校内支援チームによる指導・援助が効果的です。校内支援チームを生かした指導・援助をそれぞれの学校で実行に移しましょう。

## 対応の流れ

気づき	不登校のサイン	☆早期のサインへの気づき ☆担任に抱え込ませない
	状況の把握	☆学級担任が中心に早期に ☆学年会等で状況の報告 ☆学年主任は組織づくりを依頼 ☆不登校のタイプ分け
ともに	校内支援チームづくり	☆教育相談主任等を中心に 校内支援チームを組織 ☆チームのまとめ役を決める ☆キーパーソンを決める ☆チーム内の役割分担をする
	方針の立案	☆不登校のタイプの再検討 ☆校内支援チーム会議での 支援方針の決定 ☆いつ どこで だれが だれに どのように ☆さわやか相談室・SUR・ 保健室の活用
かかわる	指導・援助	☆学年会・職員会議等で経過報告 ☆学校全体での共通理解 ☆定期的に教育相談部会を開く ☆早期具体策と長期具体策を 立てかかわる
	検討・修正	☆必要に応じて検討・修正 ☆相談機関の協力を ☆指導・援助の見直し

## 不登校のタイプ

無気力型には様子を見て登校刺激も！複合型には組織でかわりを！

タイプ	具体的な様子
学校生活に起因する型	いやがらせをする子供や教師との人間関係、学校生活上の原因から登校せず、その原因を除去することが指導の中心となる。
遊び・非行型	遊ぶためや非行グループに入るなどで登校しない。
無気力型	無気力でなんとなく登校しない。登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えに行ったり強く催促したりすると、登校するが長続きしない。
不安など情緒的混乱の型	登校の医師はあるが、身体の不調を訴えて登校できない、漠然とした不安を訴えて登校しないなど、不安を中心とした情緒的混乱によって登校しない。
意図的な拒否の型	学校へ行く意義を認めず、自分の好きな方向を選んで登校しない。
複合型	上記のタイプが複合していていずれが主であるかを決めがたい。

タイプ別の特徴		不安など情緒的 混乱の型	無気力型	遊び・非行型	（ く さん ） 型
タイプ 分けの ポイント	身体の不調	○	×	×	
	登校刺激	拒否	従いやすい	無関心	
	登校への不安	○	△	×	
	すくみ反応	○	×	×	
	ひきこもり	○	×	×	
欠席	欠席理由	不明確	なんとなく	明確	
	欠席の様子	継続的	断続的	断続的	
	外出	×	○	○	
生活	家庭内暴力	○	×	○	
	校則違反	×	△	○	
	非行	×	×	○	

# まなびセレクション

## 【学校】

学校という場は、多くの人たちとの関わりの中で様々な体験や経験を通して、実社会に出て役立つ生きる力を養う場であり、様々な制度や公的な支援により質の担保された教育機関です。

## 【スクールソーシャルワーカー】

福祉的な課題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけや、関係機関等とのネットワークの構築などを行う福祉の専門家です。令和6年度は、2名のSSWが5校を担当しています。

## 【スクールカウンセラー】

児童生徒へのカウンセリングや対応について、教職員や保護者に専門的な助言や援助を行う心理の専門家です。年間の来校日が決まっています。詳しくは学校HPで確認してください。

## 【オンライン学習】

学校に行きたくても行けない児童生徒が、自宅にいながら一人一台端末を活用したオンライン学習をすることが可能です。受講可能な授業（教科等）については、主に担任の先生と調整します。

出席扱いについては条件がありますので、各校管理職にお尋ねください。

## 【アスポート】

アスポートは、「一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワーク」が運営する生活困窮世帯に対する学習支援事業です。学習教室で学校の授業に不安がないように支え、学校でも家庭でもない、子どもの「居場所」を作ります。

〔開室時間〕毎週火曜・金曜 午後5時30分～8時30分

## 【フリースクール】

一般に、不登校等の子供に対し、学習活動、教育相談、体験活動などの活動を行っている民間の施設を言います。その規模や活動内容は多種多様であり、民間の自主性・主体性の下に設置・運営されています。

〔蕨市近隣のフリースクール〕

- 浦和高等学園 さいたま市浦和区本太2-29-12 / TEL 048-813-5803
- 皇国際川口 川口市並木3丁目4-26 / TEL 048-229-3522
- 学研のサポート校 WILL学園中等部さいたまキャンパス / TEL 0120-833-122

## 【校内教育支援センター】

各中学校に設置されている教室で、生徒が各自の課題や目標を設定し、社会的自立（教室復帰等）に向けて、落ち着いた空間で自分にあったペースで自主学習を中心に励み、自立に向けて努力する場所です。

令和7年度からは、専任職員が配置される予定です。

## 【さわやか相談室】

学校生活の中で、様々な不安や悩みを抱えていても、なかなか友達や先生に相談しにくいことがあった時に、気軽に相談できる「さわやか相談員」がいる相談室です。市内各中学校に設置されており、児童やその保護者の方も相談することができます。

〔開室時間〕毎週月曜～金曜 午前10時30分～午後4時30分

## 【蕨市教育センター】

児童・生徒や保護者の皆様及びその教育に携わる関係者の方々との相談を行い、悩みの解消に向けてともに考えることのできる施設。いじめや不登校、学習について、就学や進路について、言葉づかいや服装の変化など、子どもたちの健全な成長のお手伝いをするために、いろいろな悩み事の相談に応じています。

〔開室時間〕月曜から土曜 午前9時～午後4時

来室相談・電話相談・オンライン相談

※来室・オンラインによる相談の場合は、要予約

## 【教育支援センター（日々草学級）】

蕨市教育センター内に瀬校されている、学校へ行きたい意思がありながらなかなか学校に登校できない。日々草学級とは、そんなつらい悩みをかかえているお子さんのために開設されています。さまざまな活動を通してお子さんを支援するための教室です。

## 【わらび学校土曜塾】

児童の自主的な学習（宿題・課題など）をサポートし、子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図るための事業です。〔開室時間〕土曜日 月2回程度



# 05-④

## 令和6年度の取組

# 蕨市教育相談ガイドブック（教職員版）の作成

### ①目的

- 不登校に対する考え方  
児童生徒支援方法、連携先等を示す
- ↓
- 市内で足並みの揃った指導・支援
- ↓
- 信頼される教師・学校

### ②内容

- 心のエネルギー曲線と  
不登校タイプ別に応じた対応表
- アセスメントシート
- 連携先一覧

### ③活用・効果の検証

- 発信
- 活用研修
- 活用と効果の検証

### 【今後の見通し】

- 更なる充実
- 保護者版の作成

校内支援チームの活用

下表の対応表には、事例が紹介されていますが、対応の適用・改良はより具体的な状況が大切です。それぞれの事例が児童生徒の個別の状況に合わせた対応の参考として活用してください。

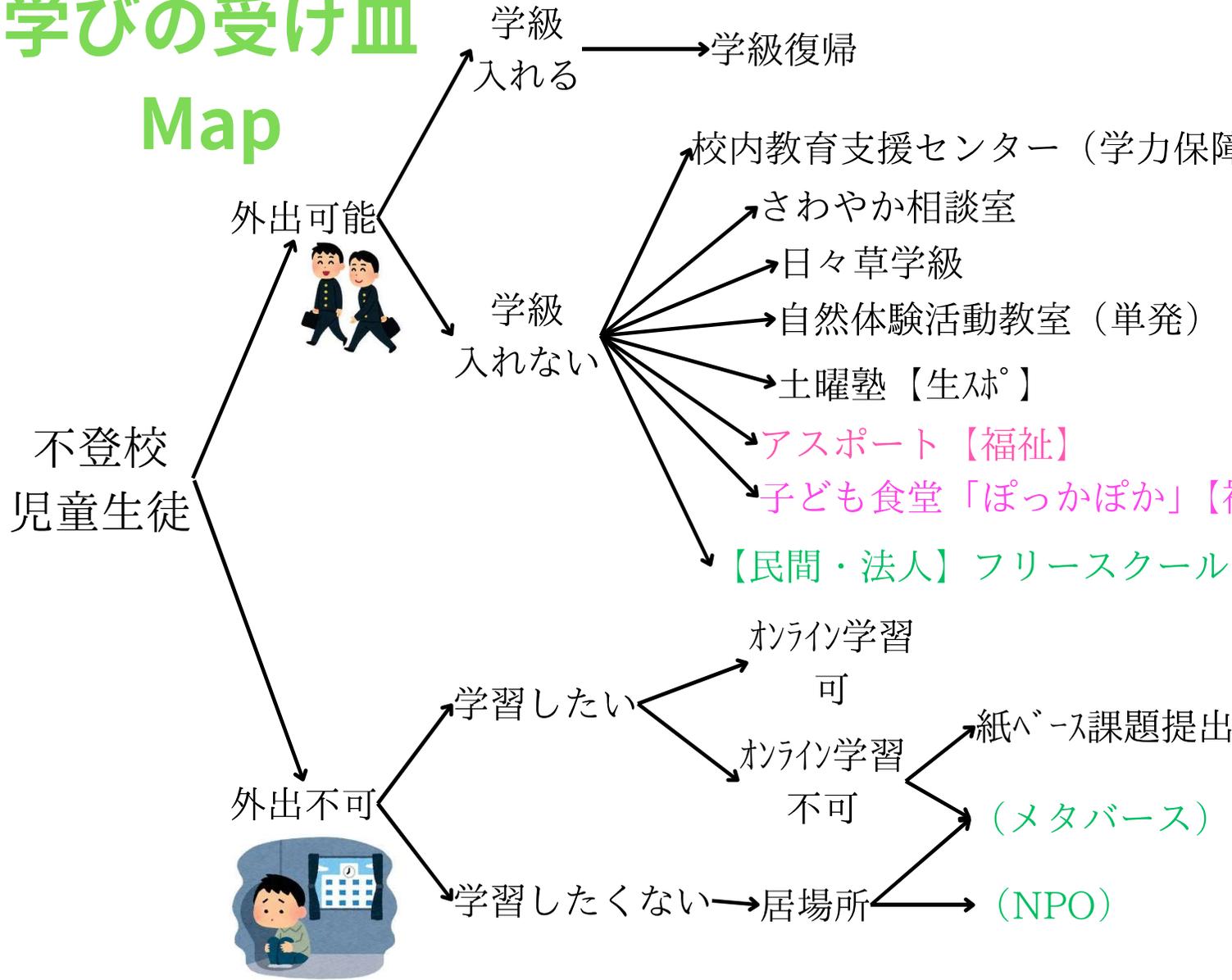
対応の流れ	不登校のタイプ	不登校のタイプ	不登校のタイプ
状況の把握	不登校のタイプ	不登校のタイプ	不登校のタイプ
校内支援チームづくり	不登校のタイプ	不登校のタイプ	不登校のタイプ
方針の立案	不登校のタイプ	不登校のタイプ	不登校のタイプ
指導・援助	不登校のタイプ	不登校のタイプ	不登校のタイプ
検討・修正	不登校のタイプ	不登校のタイプ	不登校のタイプ

まなびセレクション

【学校】	【市内教育支援センター】
【スクールソーシャルワーカー】	【さわやか相談室】
【スクールカウンセラー】	【蕨市教育センター】
【オンライン学習】	【教育支援センター（日々華学校）】
【サポート】	【わらび学校支援】
【フリースクール】	

【ガイドブック↑】

# 学びの受け皿 Map



【専任職員による】  
外出できない児童生徒へのアプローチ  
校内教育支援センターのPR  
家庭訪問



【市教委による】

- ①人（発掘、育成）
  - 研修の充実
  - 魅力ある授業 →未然防止
  - 他機関との連携充実
- ②施設
  - 校内教育支援センター
  - オンライン、メタバース
- ③予算確保
  - イベントの収集 →計画的な予算要求
- ④制度設計
  - ・ガイドラインの整備
  - ・適切な指導者の確保



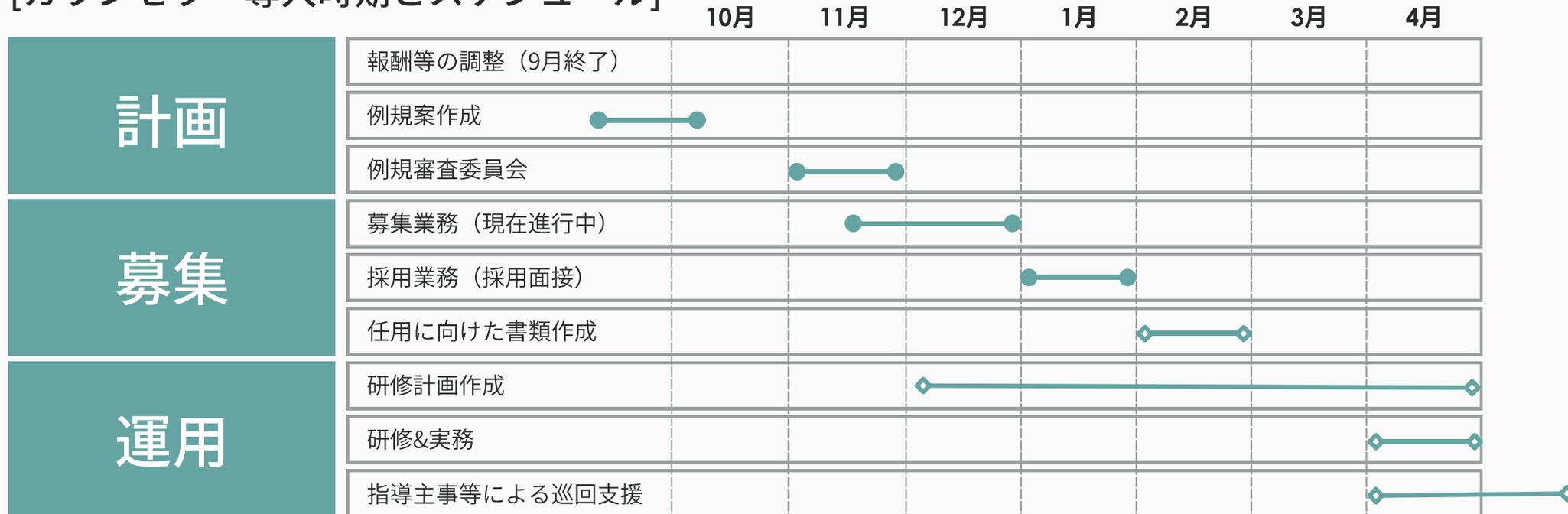
# 06 蕨市スクールカウンセラー雇用計画

## [カウンセラー導入時期とスケジュール]

		11月	12月	1月	2月	3月	4月
計画	報酬等の調整 (7月終了)						
	例規案作成 (7月終了)						
	例規審査委員会 (8月終了)						
募集	募集業務 (現在進行中)	●	●				
	採用業務 (採用面接)		●	●			
	任用に向けた書類作成					●	●
運用	研修計画作成		◇	◇	◇	◇	◇
	研修&実務						◇
	校内研修実施						◇

# 06 校内教育支援センター職員雇用計画

## [カウンセラー導入時期とスケジュール]



02

蕨市における  
部活動の地域移行  
「蕨市地域クラブ活動」

# 蕨市地域クラブ活動 目次

## 01

### 令和5年度

「運動部活動の地域移行に向けた実証事業」  
成果について



## 02

### 令和6年度

実証事業の進捗状況  
・参加対象者の拡大  
・イベントの開催

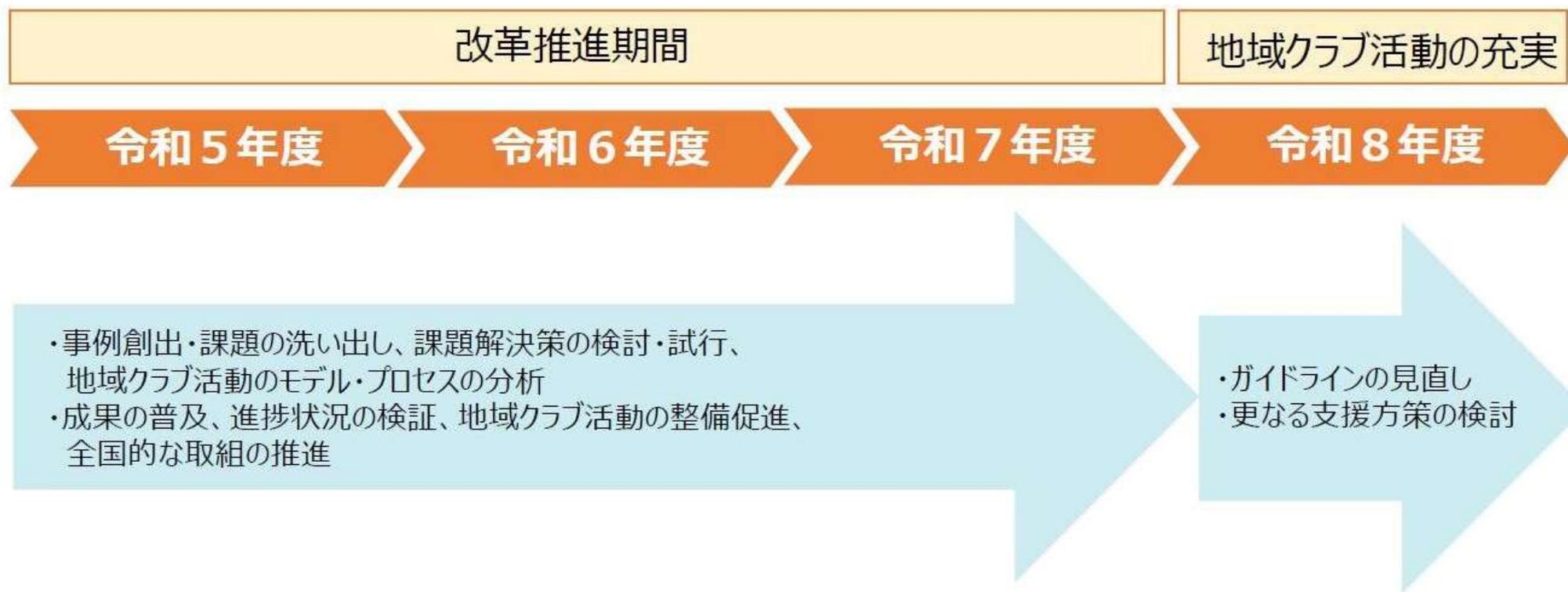


## 03

### 今後の見通し

学校部活動及び地域クラブ活動の在り方等に関する方針

## 地域クラブ活動への移行の見通し（スポーツ庁資料より）



スポーツ庁「部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行と地域スポーツ環境の整備に関する最近の動向」  
令和6年2月2日開催 令和5年度実証事業実務担当者研修会資料

# 01

令和5年度

## 運動部活動の地域移行 に向けた実証事業

第一中学校：陸上部、剣道部

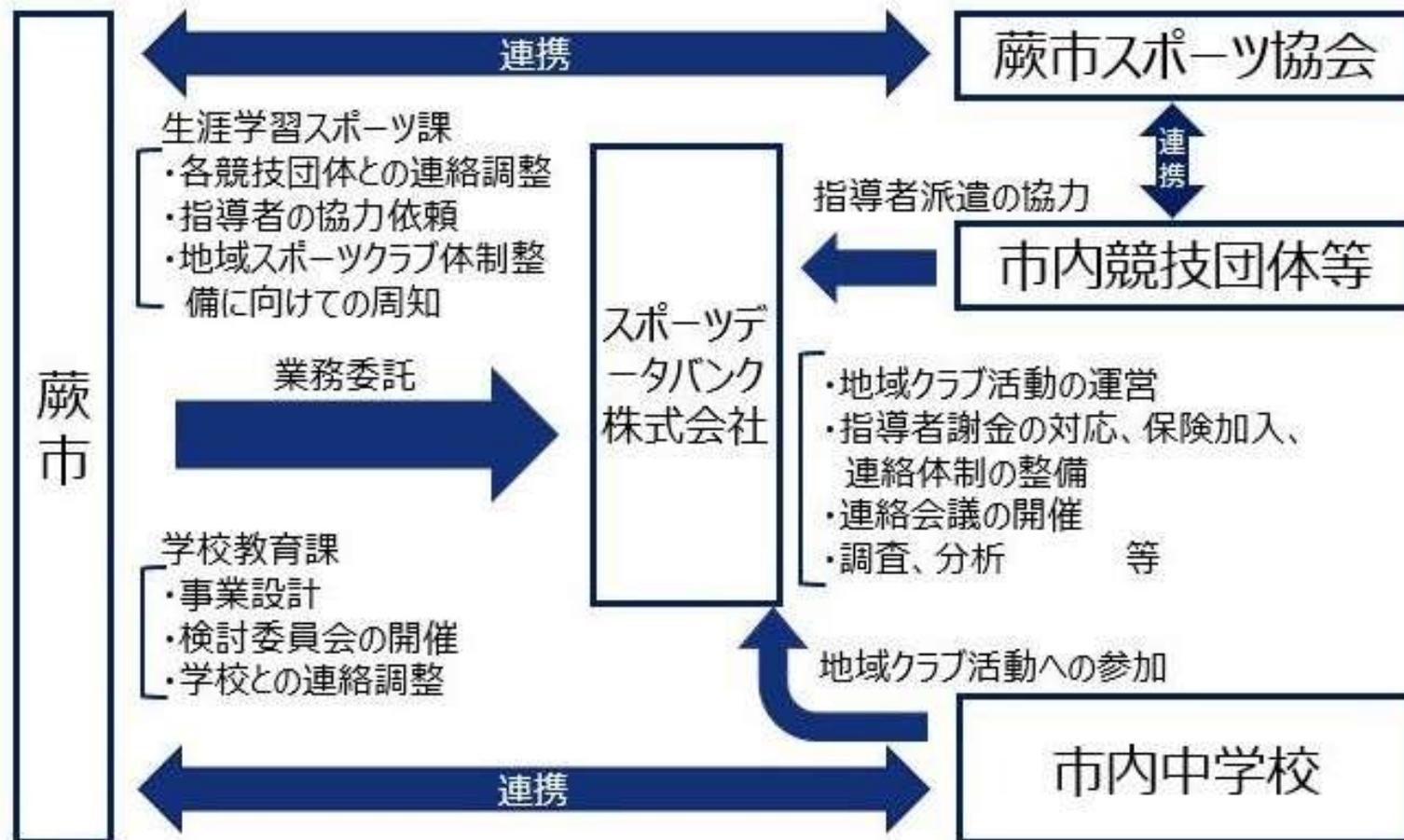
第二中学校：柔道部

実施期間：令和5年11月～



**【埼玉県蕨市】**  
**令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業**  
**(運動部活動の地域移行に向けた実証事業)**

自治体名	埼玉県蕨市
担当課名	学校教育課
電話番号	048-433-7728



## 11月～活動開始



クラブ名	登録人数
陸上クラブ	34名
剣道クラブ	12名
柔道クラブ	20名
<b>合計</b>	<b>66名</b>

※3年生は引退後、参加は1・2年生のみ

# 各クラブの様子

## 陸上クラブ

指導者 2 名

- ・ 受託事業者からの派遣
- ・ 顧問教員



## 柔道クラブ

指導者 1 名

- ・ 蕨市柔道連盟より  
(複数の指導者で対応)

## 剣道クラブ

指導者 1 名

- ・ 蕨市剣道連盟より

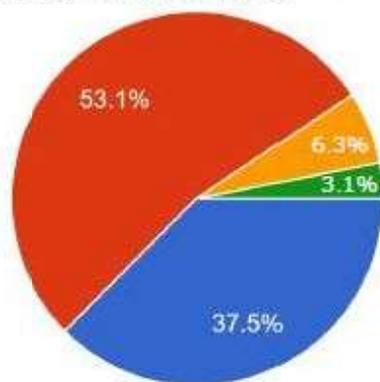
# 令和5年度の成果



地域クラブ活動に「満足」「どちらかといえば満足」

地域クラブ活動の満足度を教えてください

n=32

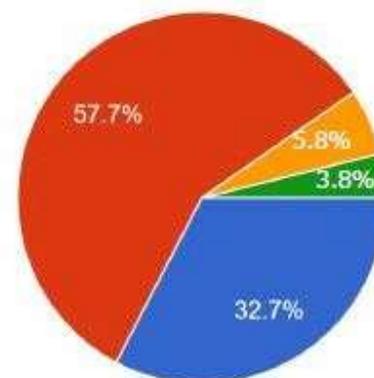


- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満

生徒 90.6%

地域クラブ活動全体の満足度を教えてください

n=52



- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満

保護者 90.4%

# 令和5年度の成果

## 良かった点（生徒）



# 令和5年度の成果

## 良かった点（保護者）



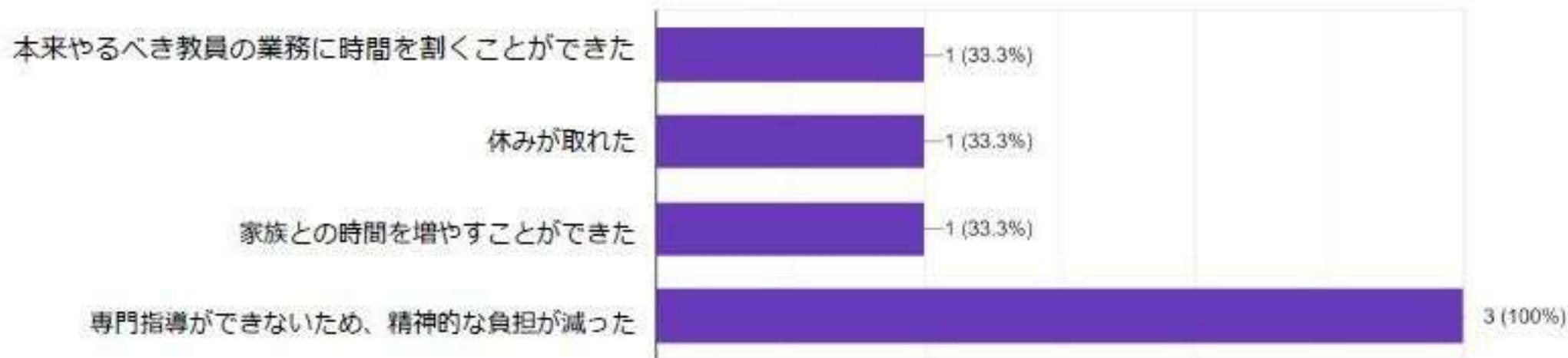
# 令和5年度の成果



## 顧問教員の負担は軽減

8に対して「軽減された・どちらかといえば軽減された」と回答した理由（複数選択可）

n=3



# 02 令和6年度

## 地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業(継続)

第一中学校：陸上部、剣道部

第二中学校：柔道部

実施期間：令和6年4月～



**地域クラブ活動とは？**  
地域が主体となって行う活動です。活動場所は学校施設等を使用しますが、学校の「部活動」とは別に、個人の興味・関心に応じて活動に参加することができます。現在は対象者や種目が限られていますが、今後、取組を拡げていく予定です。

蕨市マスコット「ワラビー」

### 令和6年度 蕨市地域クラブ

種目：陸上、剣道、柔道  
活動日：土日祝日

※保険料などの費用がかかりますので運営団体にお問合せください。  
※活動場所は主に学校施設ですが、活動内容によって変わる場合があります。

陸上クラブ	剣道クラブ	柔道クラブ
		

**参加するには？**  
陸上クラブ、剣道クラブは、第一中学校の部活動に所属している生徒を対象に、柔道クラブは第二中学校の部活動に所属している生徒を対象にしていますので、学校を通じてご連絡します。今後、対象者や種目を増やしていくことを検討しています。

運営団体  
スポーツデータバンク株式会社



お問い合わせは  
公式LINEより  
お願いします。

## 各クラブ登録人数

クラブ名	登録人数
陸上クラブ	5 1
剣道クラブ	2 2
柔道クラブ	1 4
合計	8 7

ラグビー体験イベント

## 03 今後の見通し

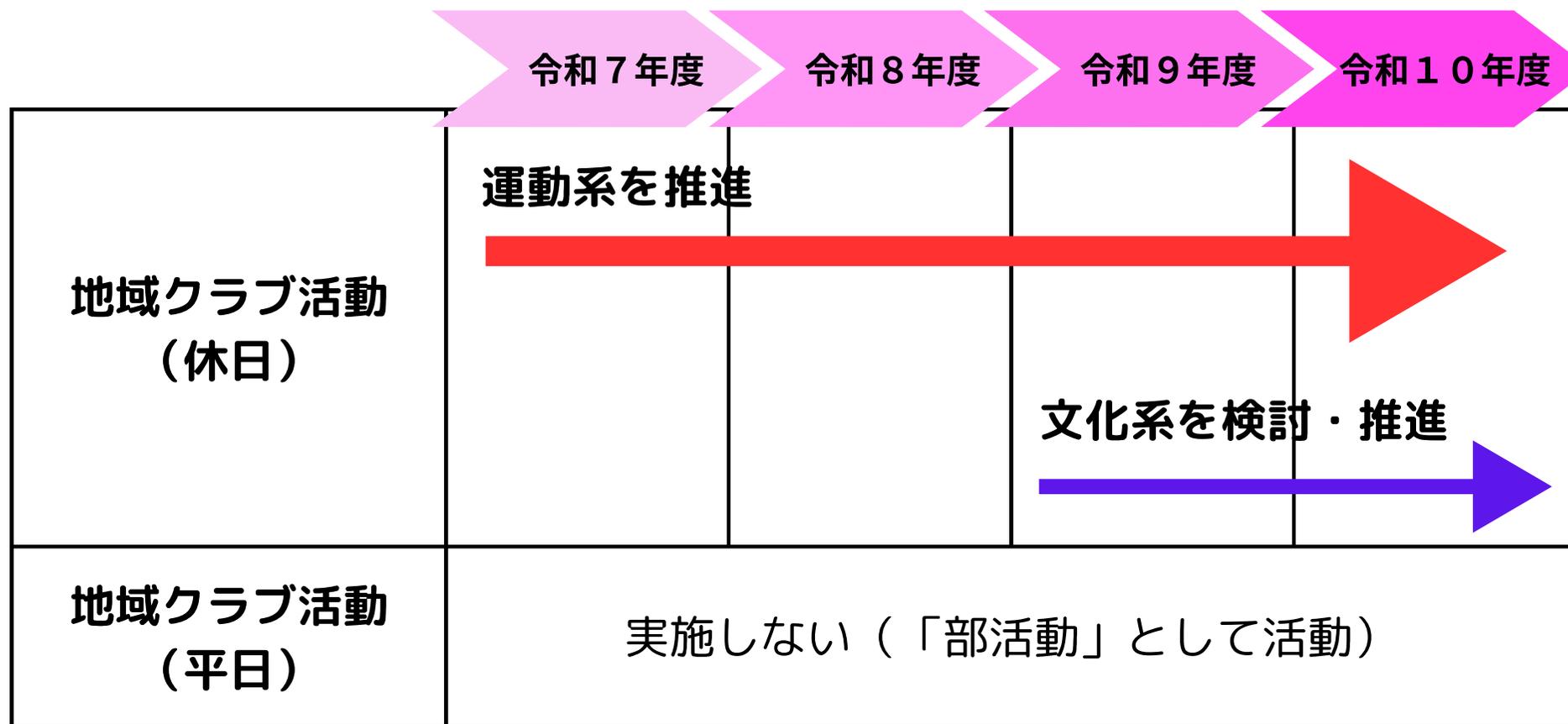
# 蕨市立中学校の学校部活動及び 地域クラブ活動の在り方等に関する方針

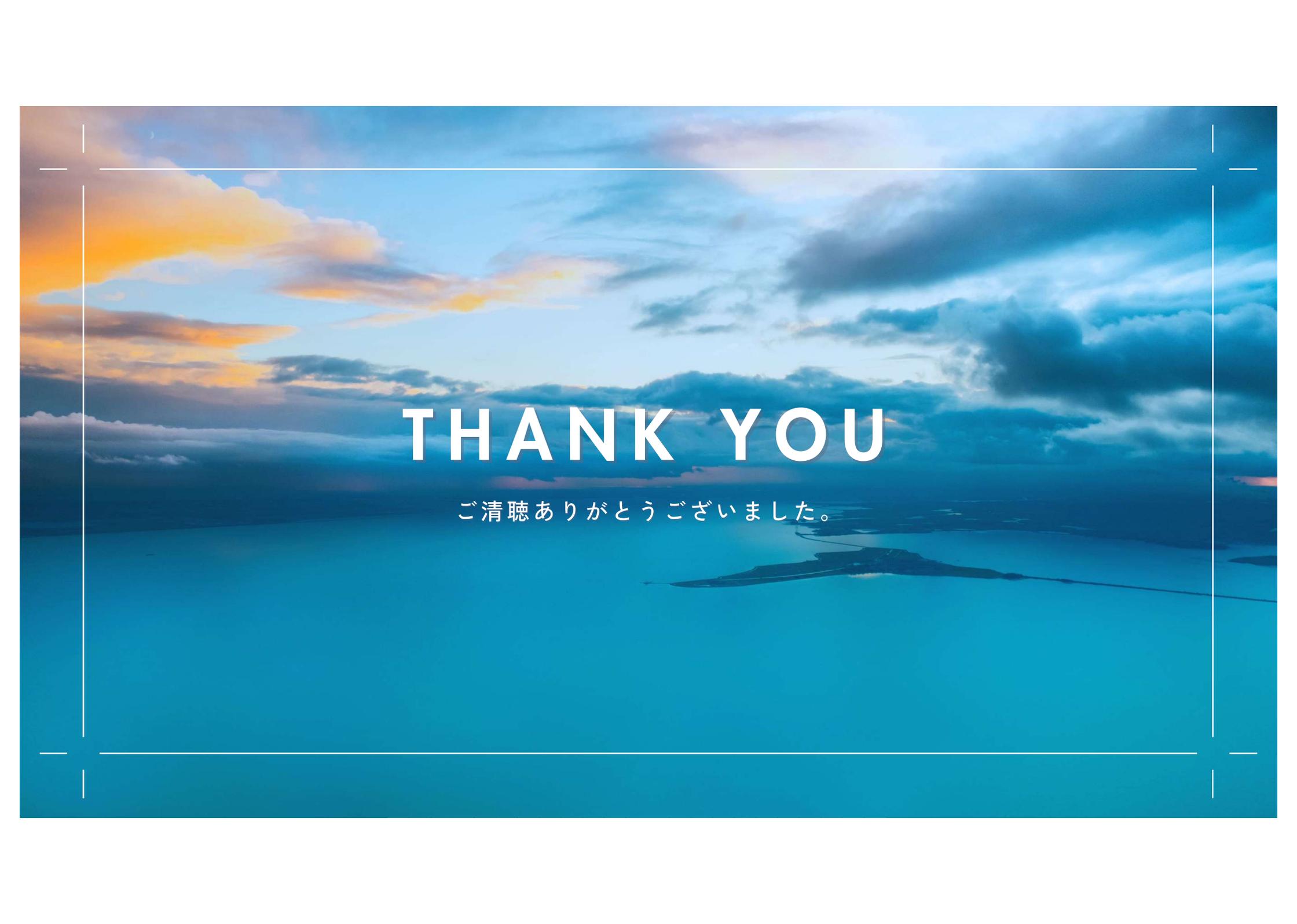
検討中

## 蕨市地域クラブ活動 基本理念（案）

- （１）生徒が学校外の様々な活動に参加することにより、生活の場を地域社会に広げ、幅広い視野に立って自らのキャリア形成や自己実現を考える機会とする。
- （２）活力にあふれ、子どもたちが輝くまちづくりを目指し、市と社会教育関係団体、民間事業者、スポーツ協会、文化協会、各種団体等が連携を図り、持続可能で多様な体験機会を確保する。

# 実施スケジュール（案）





# THANK YOU

ご清聴ありがとうございました。